

安全データシート (SDS)

1. 化学品及び会社情報

[製品情報]

製品名：TOMBO™ No. 9106 オイルタイト™ ペースト
用途：ガスケットペースト

[供給者情報]

会社名：ニチアス株式会社
所在地：東京都中央区八丁堀一丁目6番1号
担当部門：技術本部安全衛生環境部
電話番号：03-4413-1173
FAX：03-3552-6138
緊急連絡先：技術本部安全衛生環境部 03-4413-1173

2. 危険有害性の要約

GHS分類：

	分類項目	評価
健康に対する有害性	皮膚感作性	区分1
	発がん性	区分1
	生殖毒性	区分2
	特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分1(呼吸器)
環境に対する有害性	水生環境有害性 短期(急性)	区分3

GHSラベル要素

絵表示またはシンボル：



注意喚起語： ・ 危険
危険有害性情報： ・ アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
 ・ 発がんのおそれ^{注)}
 ・ 生殖能力または胎児への悪影響のおそれの疑い
 ・ 長期にわたる、または反復ばく露により臓器(呼吸器)の障害^{注)}
 ・ 水生生物に有害
 注) 乾燥後に本製品の粉じんを吸入した場合に生じる有害性を示す

注意書き：

安全対策： ・ 使用前に取扱説明書/SDSを入手すること。
 ・ すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
 ・ 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
 ・ 本製品を乾燥後に加工する場合は呼吸用保護具(防じんマスク)を着用すること。

- 応急措置：
- ・ 保護手袋を着用すること。
 - ・ 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
 - ・ 取扱い後は、よく洗うこと。
 - ・ この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
 - ・ 環境への放出を避けること。
 - ・ 皮膚に付着した場合：多量の水と石鹼で洗うこと。
 - ・ 皮膚刺激または発疹が生じた場合には、医師の診断／手当を受けること。
 - ・ 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。
 - ・ ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師の診断／手当を受けること。
 - ・ 気分が悪い時は、医師の診断／手当を受けること。
- 保管：
- ・ 施錠して保管すること。
- 廃棄：
- ・ 内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質、混合物の区別：混合物

化学名 又は 一般名：

	化学物質を 特定できる 一般的な番号 (CAS 番号)	官報公示 整理番号	含有量 (%)	安衛法 ¹⁾ 通知・表示 対象物	PRTR 法 ²⁾	毒劇法 ³⁾
マイカ（雲母）	12001-26-2	-	35-45	-	-	-
D-マルトース（麦芽糖）	69-79-4	-	30-40	-	-	-
水	7732-18-5	-	5-15	-	-	-
石英（結晶質シリカ）	14808-60-7	1-548	0.1-1	165-2	-	-
添加剤	-	-	0.1-1	-	-	-

1) 労働安全衛生法、2) 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律

3) 毒物及び劇物取締法

4. 応急措置

- 吸入した場合：
- ・ 蒸気、ガス、粉じんなどを吸い込んで、気分が悪くなった場合には、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時には、医師に連絡すること。
- 皮膚に付着した場合：
- ・ 付着物を布にて素早く拭き取る。
 - ・ 大量の水および石鹼または皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。溶剤、シンナーは使用しないこと。
 - ・ 外観に変化が見られたり、刺激・痛みがある場合、気分が悪い時には医師の診断を受けること。
 - ・ 直ちに、全ての汚染された衣類を取り除くこと。
- 眼に入った場合：
- ・ 出来るだけ速く医師の診断を受けること。
 - ・ 直ちに大量の清浄な流水で15分以上洗う。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。まぶたの裏まで完全に洗うこと。
- 飲み込んだ場合：
- ・ 誤って飲み込んだ場合には、安静にして直ちに医師の診断を受けること。
 - ・ 嘔吐物は飲み込ませないこと。
 - ・ 医師の指示による以外は無理に吐かせないこと。

R) 鉱物性の吸入性粉じんとして T) 鉱物性の総粉じんとして

Q) 当該粉じんの遊離けい酸（結晶質シリカ）含有率（%）

※1：本製品の切断加工時に発生する粉じんは、土石、岩石、鉱物、金属又は炭素の粉じんとしての管理濃度が適用される。

※2：第2種粉じん（結晶質シリカ含有率3%未満の鉱物性粉じん）の値

設備対策： ・ 特になし

保護具：

呼吸器の保護具： ・ 国家検定の防じんマスクを着用すること。（乾燥製品の加工時）

手の保護具： ・ ゴム手袋を着用すること。

目の保護具： ・ 取り扱いには保護メガネを着用すること。

皮膚及び身体の保護具： ・ 取り扱う場合には、皮膚を直接曝させないような衣類を着けること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	：	ペースト状
色	：	クリーム色
臭い	：	柔らかかなにおい
沸点又は初留点及び沸騰範囲	：	データなし
可燃性	：	データなし
爆発下限界及び		
爆発上限界／可燃限界	：	データなし
引火点	：	非引火性
発火点：	：	データなし
分解温度	：	データなし
pH	：	データなし
動粘性率	：	データなし
蒸気圧	：	水蒸気
密度及び／又は相対密度	：	1.60±0.10 g/cm ³
相対ガス密度	：	データなし
粒子特性	：	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性：	・ 通常使用においては安定
化学的安定性：	・ 通常使用においては安定
危険有害反応可能性：	・ データなし
避けるべき条件：	・ データなし
混触危険物質：	・ データなし
危険有害な分解生成物：	・ データなし

11. 有害性情報

[製品としての情報]

製品（混合物）としてのデータはない。

[成分の情報]

・ マイカの情報

※GHS 分類結果：平成 29 年度 厚生労働省・環境省実施（物質 ID: H29-A-008）

特定標的臓器毒性（反復ばく露）：GHS 分類 区分 1（呼吸器）

・ 石英（結晶質シリカ）の情報

発がん性：区分 1 A

IARC グループ 1（ヒトに対して発がん性がある。）

慢性毒性：長期間、多量に結晶質シリカを吸入したとき、じん肺などを起こすおそれがある。

・添加剤の情報皮膚感作性： 区分 1
生殖毒性： 区分 2**1 2. 環境影響情報**

- ・漏洩、廃棄などの際には、環境に影響を与える恐れがあるので、取り扱いに注意する。
特に、製品や洗浄水が、地面、川や排水溝に直接流れないように対処すること。

生態毒性：

水性環境有害性 短期（急性）：添加剤 区分 1

残留性・分解性： データなし

生体蓄積性： データなし

土壌中の移動性： データなし

オゾン層への有害性： データなし

1 3. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報：

- 残余廃棄物：
- ・廃製品、容器等の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約（マニフェスト）をして処理をする。
 - ・容器、機器装置等を洗浄した排水等は、地面や排水溝へそのまま流さないこと。
- 汚染容器および包装：
- ・空容器は内容物を完全に除去してから処分する。
 - ・許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理をする。

1 4. 輸送上の注意

国際規制：

国連分類：該当なし

国連番号：該当なし

国内規制がある場合の規制情報：

陸上輸送：消防法、労働安全衛生法、毒劇物法に該当する場合は、それぞれの該当法律に定められる運送方法に従うこと。

海上輸送：船舶安全法の危険物に該当しない。

航空輸送：航空法の危険物に該当しない。

その他：運搬に際しては、転倒、落下、損傷がないように注意すること。

1 5. 適用法令

労働安全衛生法	通知対象物：165-2 石英（結晶質シリカ） 表示対象物：165-2 石英（結晶質シリカ）
毒物及び劇物取締法	該当なし
消防法	該当なし
特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律（PRTR法）	該当なし

16. その他の情報

[改訂情報]

改訂年月日	改訂番号	内容
2021/11/15	h	<ul style="list-style-type: none"> ・最新の JIS 様式にあわせ、内容の見直しを行なった。 ・最新の原材料情報を反映した。 <p>そのため下記のように GHS 分類を変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・皮膚感作性：区分外→区分 1 ・生殖毒性：区分外→区分 2 ・特定標的臓器毒性(単回ばく露)： 区分 1 (呼吸器系)→分類できない ・水生環境有害性 短期 (急性)： 分類できない→区分 3 <ul style="list-style-type: none"> ・8. 許容濃度に関して、最新の情報を反映。

[参考文献]

- (1) 産業衛生学雑誌 第 63 巻 第 5 号：(社) 日本産業衛生学会(2021)
- (2) ACGIH 2021 Chemical Substances Threshold Limit Value (2021)
- (3) 化学物質総合情報提供システム：独立行政法人製品評価技術基盤機構 (NITE)
- (4) JIS Z 7252 GHS に基づく化学品の分類方法(2019)
- (5) JIS Z 7253 GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法—ラベル，作業場内の表示及び安全データシート(SDS)(2019)

[記載内容の問い合わせ先]

会社名：	ニチアス株式会社
会社住所：	東京都中央区八丁堀一丁目 6 番 1 号
製品開発部門：	工業製品事業本部
電話番号：	03-4413-1131
SDS 作成部門：	技術本部 安全衛生環境部
電話番号：	03-4413-1173
FAX 番号：	03-3552-6138

この情報は新しい知見に基づき、改訂されることがあります。

記載内容のうち、含有量、物理/化学的性質等の情報は保証値ではありません。危険・有害性の評価は、現時点で入手できる資料・データ等に基づいて作成しておりますが、すべての資料を網羅したわけではありません。